

# クロム活用シート

## 4年 国語科

1. 単元名『もしものときにそなえよう』
2. 本時の評価規準  
考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。【知識・技能】
3. 指導計画

	学習活動	ICT 活用場面
導入	・前時に決めた自分のテーマについて確認する。	
展開	・自分の調べるテーマに関する本や資料を読んだり、インターネット等を活用したりして、災害の備えに必要な物などを調べる。	<b>B1</b> オクリンクプラスに調べた情報を整理して書く。
	・調べたことをオクリンクプラスのカードに整理して書く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">「内容を書き抜く」 筆者「本の題名」 発行所、発行年、ページ</div>	<b>C2</b> カードに整合性があるかや、テーマに合うものになっているかを確認し合う。
終末	・自分の文章の組み立てに合うカードを選び、次時へとつなげる。	<b>B1【知識・技能】</b> 自分の説明に必要なカードを選ぶ。

### 4. 情報活用能力（情報活用能力体系表より）

I	知識及び技能	2	問題解決・探求における情報活用の方法の理解
		①	情報収集、整理、分析、表現、発信の理解
		a	身近なところから様々な情報を収集する方法

**B1 個に応じる学習**

**C2 協働での意見整理**

使用するアプリ等 「オクリンクプラス」

	活用の流れ
①	オクリンクプラスの付箋に、調べてわかったことを書く。 (1人何枚でもよい。)
②	自分のカードをオクリンクプラスの「みんなの広場」に同じテーマを選んだグループ毎に送り、備えとして合っているか等話し合う。
③	友達のカードに良いものがあれば、それも参考にし、自分の説明に必要なカードを選ぶ。



### 活用の効果

- ・本や資料、インターネットを活用して得た情報を、オクリンクプラスの付箋機能を使って書き留めることで、自分の情報の整理がしやすくなった。
- ・また他者との交流では、友達の付箋も手元で見ながら話し合いができることや、友達の記入した付箋もマイページに移動することもできるので、やり取りがしやすくなった。